

クール・ネット東京 助成金ガイド

2023年6月



東京都地球温暖化防止活動推進センター

01 個人・家庭向け

ご家庭の脱炭素型の
ライフスタイルを
支援します



02 事業者向け

事業者の
環境経営を
支援します



01 個人・家庭向け

省エネ性能の高い新築住宅の建設を補助します

東京ゼロエミ住宅導入促進事業

- 対象：「東京ゼロエミ住宅」の認証を受けた新築住宅（床面積の合計が2,000㎡未満）
内容：東京ゼロエミ住宅の水準1～3別の助成額 戸建住宅 30～210万円/戸、集合住宅 20～170万円/戸
※太陽光発電設備（上乗せ）：発電出力により上限・単価が異なる
オール電化住宅の上限・単価の設定あり／機能性PVの上限・単価の設定あり／
集合住宅の陸屋根に設置のための架台の助成あり
※蓄電池システム（上乗せ）：対象経費の3/4（太陽光発電設備の設置状況及び発電出力により別途上限あり
いずれか小さい額）
※V2H（上乗せ）：対象経費の1/2 上限50万円（太陽光発電設備・電気自動車等と併せて導入により上限100万円）
事業年度：令和9年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5169



住宅の高断熱窓や蓄電池、太陽光発電設備等の導入を補助します

災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業

①家庭における太陽光発電導入促進事業

- 対象：太陽光発電システム及び太陽光発電システムの架台の設置に係る機器費、材料費及び工事費
・パワーコンディショナーの更新に係る機器費及び工事費
内容：太陽光発電設備：発電出力及び新築住宅・既存住宅により上限・単価が異なる
※機能性PVに上乗せ助成あり
※集合住宅及び既存戸建住宅の陸屋根に設置するための架台に上乗せ助成あり
※既存集合住宅及び既存戸建住宅の陸屋根に架台を設置する場合の防水工事に上乗せ助成あり
パワーコンディショナーの更新 対象経費の1/2（上限10万円/台）
事業年度：令和9年度まで

創エネ支援チーム（太陽光担当）
☎03-6659-3420



②家庭における蓄電池導入促進事業

- 対象：蓄電池システムの設置に係る機器費及び工事費、太陽光発電設備の設置に係る機器費及び工事費
内容：蓄電池システム 対象経費の3/4
（太陽光発電設備の設置状況及び発電出力により別途上限あり。いずれか小さい額）
※太陽光発電設備：新築住宅・既存住宅いずれに設置するか、及び発電出力により上限・単価が異なる
事業年度：令和9年度まで

創エネ支援チーム（蓄電池担当）
☎03-6659-3409



③既存住宅における省エネ改修促進事業（高断熱窓・ドア・断熱材）

- 対象：高断熱窓、高断熱ドア、断熱材の設置に係る材料費及び工事費
内容：対象経費の1/3（高断熱窓 上限100万円、高断熱ドア 上限16万円、断熱材 上限24万円）
事業年度：令和9年度まで

創エネ支援チーム
☎03-6659-3408



④熱と電気の有効利用促進事業

- 対象：太陽熱利用システム、地中熱利用システム及びエコキュート等の設置に係る機器費、工事費
内容：太陽熱利用システム 対象経費の1/2（上限あり）
地中熱利用システム 対象経費の3/5（上限あり）
エコキュート等 対象経費の1/3（上限22万円）
※太陽光発電設備：新築住宅・既存住宅いずれに設置するか、及び発電出力により上限・単価が異なる
※エコキュート等は、太陽光発電システムで発電された電力を使って、日中に沸き上げる機能を有するものに限る
事業年度：令和9年度まで

創エネ支援チーム（熱と電気の有効利用担当）
☎03-5990-5086（太陽熱・地中熱）
☎03-6279-4615（エコキュート等）

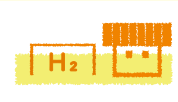


家庭用燃料電池（エネファーム）の設置を補助します

水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業（家庭部門）

- 対象：家庭用燃料電池（エネファーム）
PEFC 固体高分子形燃料電池を活用する家庭用燃料電池
SOFC 固体酸化物形燃料電池を活用する家庭用燃料電池
内容：機器費の1/5 PEFC [上限] 7万円（戸建）、12万円（集合）
SOFC（700W）[上限] 10万円（戸建）、15万円（集合）
SOFC（400W）[上限] 7万円（戸建）、12万円（集合）
※対象機器の市場価格等に応じ、年度ごとに見直す場合あり
事業年度：令和5年度まで

創エネ支援チーム（水素担当）
☎03-5990-5086



既存マンションの省エネ改修・再エネ導入に係る計画書類の作成費用を補助します

東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業

- 対象：既存マンションの管理組合や所有者等
内容：■支援内容
既存マンションの省エネ改修・再エネ導入に係る費用対効果等を示した計画書類の作成を
専門家等※に委託する経費 ※専門家等には資格の要件あり
■補助額
対象経費の10/10補助（上限37万円 税込）
事業年度：令和7年度まで

省エネ推進チーム
☎03-5990-5343



01 個人・家庭向け

島しょ地域の太陽光発電設備、蓄電池の導入を支援します

島しょ地域における太陽光発電設備等助成事業

対象：太陽光発電設備、蓄電池
内容：対象経費の3/4
事業年度：令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



中古ZEVの活用を促進を通じて、都内島しょ地域における防災力向上を支援します

ZEV活用による島しょ地域防災力向上事業

対象：災害時にZEV中古車をエネルギーインフラとして活用することに係る協定を都と締結している
都内島しょ地域の個人・法人・個人事業主・町村
内容：中古のEV・PHEV・FCV 最大30万円
事業年度：令和5年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



環境にやさしい燃料電池自動車等の導入に対して補助します

ZEV普及促進事業(燃料電池自動車)

対象：燃料電池自動車(FCV)
内容：FCV 通常額 最大110万円
※再エネ電力の導入 25万円 通常額に上乗せ
※太陽光発電システム導入 25万円 通常額に上乗せ
※上記いずれかに加え、自動車メーカー別の上乗せ補助額 最大10万円まで
事業年度：令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



ZEV普及促進事業(燃料電池自動車用外部給電器)

対象：燃料電池自動車(FCV)外部給電器
内容：対象経費の1/2(上限40万円)
事業年度：令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

ZEV普及促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド車等)

対象：電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、外部給電器
内容：EV 通常額 最大45万円 PHEV 通常額 最大45万円
※再エネ電力の導入 EV 15万円 PHEV 15万円 通常額に上乗せ
※太陽光発電システム導入 EV 30万円 PHEV 15万円 通常額に上乗せ
※上記いずれかに加え、自動車メーカー別の上乗せ補助額 最大10万円まで
外部給電機 本体価格の1/2(上限40万円)
事業年度：令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



ZEV普及促進事業(電動バイク)

対象：電動バイク、電動ミニカー
内容：車種により最大18万円または48万円
事業年度：令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



戸建住宅に導入したV2Hに対して補助します

戸建住宅におけるV2H普及促進事業

対象：都内の戸建住宅に設置されたV2H
内容：助成対象経費の1/2(上限50万円)
※増額要件を満たしている場合上限100万円
事業年度：令和10年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



電気自動車用充電設備の導入を補助します

充電設備普及促進事業

対象：公共用充電設備、非公共用充電設備
内容：[設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)
[設置工事費] 定額(細かい条件あり)
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



戸建住宅向け充電設備導入促進事業

対象：戸建住宅に設置する充電設備
内容：25,000円/基 ※再生可能エネルギーを用いていること
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5218



02 事業者向け

環境性能の高い住宅モデルの開発・改良等に関する取組を補助します

環境性能向上支援事業(建築物環境報告書制度推進事業)

- 対象:主にハウスメーカー・ビルダー
環境性能の高い住宅等の商品ラインナップを新規に開発・改良し、並びに都民に供給(市場投入)し、及び性能の説明を行う体制を整える取組に要する経費
- 内容:①助成対象経費1/2[上限]事業期間が12か月以内:1億円、事業期間が13か月以上:2億円
②助成対象経費2/3[上限]事業期間が12か月以内:3,000万円、事業期間が13か月以上:6,000万円
- 事業年度:令和6年度まで

建物脱炭素化支援チーム
☎03-5990-5269



環境性能の高い住宅の設計・施工等の技術向上に関する取組を補助します

設計・施工技術向上支援事業(建築物環境報告書制度推進事業)

- 対象:主に地域工務店
高い環境性能を有する住宅の設計・施工等の技術向上に向けた取組に要する経費
- 内容:助成対象経費の2/3[上限]事業期間が12か月以内:100万円、事業期間が13か月以上:200万円
- 事業年度:令和6年度まで

建物脱炭素化支援チーム
☎03-5990-5269



新築住宅に再エネ設備を設置するハウスメーカー等に対し、設置に係る経費を補助します

特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業(建築物環境報告書制度推進事業)

- 対象:主にハウスメーカー・ビルダー
太陽光発電設備、蓄電池システム、V2Hの設置に係る機器費、材料費及び工事費
- 内容:太陽光発電設備:発電出力により上限・単価が異なる
※機能性PVに上乗せ助成あり
※集合住宅の陸屋根に設置するための架台に上乗せ助成あり
蓄電池システム:対象経費の3/4(太陽光発電設備の設置状況及び発電出力により別途上限あり)
V2H:対象経費の1/2(上限50万円)
※太陽光発電設備を設置し、電気自動車等を所有する場合10/10(上限100万円)
- 事業年度:令和9年度まで

建物脱炭素化支援チーム
☎03-5990-5269



初期費用ゼロで太陽光発電システム等を設置するサービスを支援します

住宅用太陽光発電初期費用ゼロ促進の増強事業

- 対象:住宅所有者の初期費用ゼロで太陽光発電システム等を設置する事業プラン
(リース・電力販売・屋根借り・自己所有モデル等)
- 内容:[太陽光発電設備]
①新築 3kW以下:15万円/kW
3kW超 :10万円/kW(3kWを超え3.6kW以下の場合は一律36万円)
②既存 3kW以下:18万円/kW
3kW超 :12万円/kW(3kWを超え3.75kW以下の場合は一律45万円)
[蓄電池システム] 5kWh未満:19万円/kWh
5kWh以上:15万円/kWh(5kWh以上6.34kWh未満の場合は一律95万円)
- 事業年度:令和9年度まで

建物脱炭素化支援チーム
☎03-5990-5269



住宅用太陽光パネルのリサイクル費用を補助します

使用済住宅用太陽光パネルリサイクル促進事業

- 対象:使用済住宅用太陽光パネルの処理の委託を行う排出事業者
(ハウスメーカー、リフォーム業者、解体工事業者、太陽光パネル施工業者など)
- 内容:使用済住宅用太陽光パネルを都の指定する産業廃棄物中間処理施設においてリサイクルするために係る処理費
使用済住宅用太陽光パネルの発電出力(kW)に25,000円を乗じた額
- 事業年度:令和9年度まで

建物脱炭素化支援チーム
☎03-6258-5313



地産地消型の再エネ発電・熱利用等の導入を支援します

地産地消型再エネ増強プロジェクト

- 対象:[再エネ発電等設備] 太陽光発電及び蓄電池等
[再エネ熱利用設備] 太陽熱利用・地中熱利用・バイオマス熱利用等
- 内容:中小企業等 対象経費の2/3以内、蓄電池の3/4以内(上限1億円)
その他 対象経費の1/2以内(上限7,500万円)
- 事業年度:令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



都外に設置した再エネ設備から都内に電力調達する需要家を支援します

再エネ設備の新規導入につながる電力調達構築事業

- 対象:太陽光発電等再エネ設備、バイオマス発電設備と併せて導入する燃料製造設備及び蓄電池
- 内容:民間企業等 対象経費の1/2以内(上限2億円)、蓄電池は2/3以内(上限1億円)
- 事業年度:令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



02 事業者向け

新エネルギー及びその利活用・普及に係る実装化までの取組を支援します

新エネルギー推進に係る技術開発支援事業

対 象:新エネルギー及びその利活用に係る製品・サービス
内 容:対象となる経費の2/3(最大30億円)
事業年度:令和5年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



CO₂排出削減計画策定から目標達成迄の取組みとJ-クレジットの創出・取得を支援します

中小企業等における排出量取引創出のためのモデル事業

対 象:支援対象者:本事業に取り組む都内中小企業等
※ 東京都キャップ&トレード制度の適用対象となる事業所がある場合は支援対象外
※ そのほか事業所におけるCO₂排出量が基準数値を超える等の対象要件あり
内 容:■支援内容
①専門家派遣
事業者の申込みに応じて専門家が訪問し、CO₂排出削減計画策定等の伴走型支援を実施
②助成金支援
CO₂排出削減目標達成に向けた設備投資及びJ-クレジットの創出又は取得に要する経費の一部を助成
■助成金額
設備投資 :助成対象経費の4/5、上限1億円
クレジット認証取得費 :助成対象経費の10/10、上限280万円
クレジット購入費 :助成対象経費の1/2、上限90万円
事業年度:令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



集合住宅への再エネ100%電気の高圧一括受電設備導入を支援します

集合住宅における再エネ電気導入先行実装事業

対 象:受変電設備等、太陽光発電システム
内 容:[受変電設備] 10万円/戸(上限:1,000万円/棟)
[太陽光発電設備(既存集合住宅)] 24万円/kW(上限:発電出力50kW未満)
[太陽光発電設備(新築集合住宅)] 10万円/kW(上限:発電出力50kW未満)
[架台工事(上乗せ)] 20万円/kW(上限:発電出力50kW未満)
[防水工事] 18万円/kW(上限:発電出力50kW未満)
事業年度:令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



コージェネレーションシステムを活用したエネルギーの面的利用に係る経費を補助します

スマートエネルギーネットワーク構築事業

対 象:コージェネレーションシステム・熱電融通インフラ ※CGS単体での申請は助成対象外
内 容:[コージェネレーションシステム] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限4億円)
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限3億円)
[熱電融通インフラ] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限1億円)
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限0.8億円)
事業年度:令和6年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



島しょ地域の太陽光発電設備、蓄電池の導入を支援します

島しょ地域における太陽光発電設備等助成事業

対 象:太陽光発電設備、蓄電池
内 容:対象経費の3/4
事業年度:令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



中古ZEVの活用の促進を通じて、都内島しょ地域における防災力向上を支援します

ZEV活用による島しょ地域防災力向上事業

対 象:災害時にZEV中古車をエネルギーインフラとして活用することに係る協定を都と締結している
都内島しょ地域の個人・法人・個人事業主・町村
内 容:中古のEV・PHEV・FCV 最大30万円
事業年度:令和5年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



空調・照明等の省エネ設備の導入と運用改善を支援します

ゼロエミッション化に向けた省エネ設備導入・運用改善支援事業

対 象:[省エネ設備の導入] 高効率空調設備、LED照明設備、高効率ボイラーなどの省エネ設備
[運用改善の実践] BEMS、人感センサー等の導入、照明スイッチ細分化工事などの運用改善
内 容:[省エネ診断を受診した場合] 対象経費の2/3以内(上限2,500万円)
対象経費の3/4以内(上限5,000万円) ※別途要件あり
[自ら計画した場合] 対象経費の2/3以内(上限1,000万円)
事業年度:令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



02 事業者向け

省エネ型ノンフロン冷凍冷蔵機器等の導入を補助します

省エネ型ノンフロン機器普及促進事業

対象：蒸気圧縮冷凍サイクル方式を採用した省エネ型ノンフロン機器
(内蔵型・別置型ショーケース、冷凍冷蔵用・空調用チリングユニット、冷凍冷蔵ユニット)
内容：中小企業、個人事業主、リース事業者 対象経費の1/2(上限1,600万円/台、1事業者あたり3,000万円まで)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5088



VOC排出削減のための省エネ機器の導入を補助します

省エネ型VOC排出削減設備導入促進事業

対象：VOC排出削減設備、VOC削減装置付空調・換気設備
内容：対象経費の2/3(上限2,000万円/台)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5088



電力需給ひっ迫時に節電を促進する取組を支援します

家庭の節電マネジメント(デマンドレスポンス)事業

対象：小売電気事業者、一般送配電事業者
内容：節電要請に応じた家庭等の需要家へのポイント付与に係る経費 1,000円/件(再エネ100%契約等2,000円/件)
システム構築等(上限2,500万円)、システム保守等(上限3,600万円)
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5242



企業の節電マネジメント(デマンドレスポンス)事業

対象：[行動変容に資するデマンドレスポンス] 小売電気事業者、一般送配電事業者
[エネルギーマネジメント] 小売電気事業者、一般送配電事業者、特定卸供給事業者
内容：[行動変容に資するデマンドレスポンス]
節電要請に応じた事業所へのインセンティブ付与に係る経費(上限年間20万円/所)
システム構築等(上限2,500万円)、システム保守等(上限3,600万円)
[エネルギーマネジメント]
事業所にエネルギーマネジメントシステム導入 対象経費の4/5(上限80万円)
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5242



ガソリンスタンドにおける環境配慮型ガソリン計量器の導入に係る経費を補助します

環境配慮型ガソリン計量機導入促進事業

対象：燃料蒸発ガスを95%以上回収する性能を有する固定式ガソリン計量機
内容：中小企業 対象経費の1/2(上限200万円/台)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



ガソリンスタンドに対して省エネルギー設備の導入を支援します

環境に配慮したエネルギーステーションづくりに向けた設備等導入支援事業

対象：専門家の提案に基づき実施する省エネルギー設備の導入(省エネ型洗車機等)
内容：専門家派遣 省エネ・経営に関する専門家が訪問し、既存設備、事業の調査、助言等を実施
助成金支援 対象経費の2/3(上限2,500万円)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5088



環境にやさしいEVバス・EVトラックの導入に対して補助します

EVバス・EVトラック導入促進事業

対象：EVバス・EVトラック
内容：環境省補助基準額×3/2+後付けの給電機能の装備費用(上限2,300万円)
事業年度：令和8年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



環境性能の高いタクシー等の導入に対して補助します

次世代タクシーの導入促進事業

対象：①電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHEV)のタクシー
②環境性能の高いユニバーサルデザイン(UD)タクシー
内容：①車両本体価格のEV1/4 ~ 1/2、PHEV1/5 ~ 2/5(上限160万円)
②上限100万円 ※国の補助金併用 40万円
事業年度：令和5年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



02 事業者向け

環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

ZEV普及促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド等)

- 対象: 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、外部給電器
内容: EV 通常額 最大37.5万円 PHEV 通常額 最大30万円
※再エネ電力の導入 EV 12.5万円 PHEV 10万円 通常額に上乗せ
※太陽光発電システム導入 EV 25万円 PHEV 10万円 通常額に上乗せ
※上記いずれかに加え、自動車メーカー別の上乗せ補助額 最大10万円まで
外部給電機 本体価格の1/2(上限40万円)

事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



ZEV普及促進事業(電動バイク)

- 対象: 電動バイク、電動ミニカー
内容: 車種により最大18万円または48万円
事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



カーシェア等ZEV化促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド)

- 対象: カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHEV)
内容: EV 最大75万円、PHEV 最大75万円 ※自動車メーカー別の上乗せ補助額 最大10万円まで
事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



電気自動車用充電設備の導入を補助します

充電設備導入促進事業

- 対象: 公共用充電設備、非公共用充電設備
内容: [設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)
[設置工事費] 定額(細かい条件あり)
[運営費] 公共用に設置された急速充電設備の運営に係る経費(上限40万円/年、3年分)
同設備の電気料金に係る経費(上限110万円/年、3年分、令和3年度申請受付分から)
事業年度: 令和6年度まで(運営費は令和9年度まで)

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



環境にやさしい燃料電池自動車等の導入に対して補助します

ZEV普及促進事業(燃料電池自動車)

- 対象: 燃料電池自動車(FCV)
内容: FCV 通常額 最大110万円
※再エネ電力の導入 25万円 通常額に上乗せ
※太陽光発電システム導入 25万円 通常額に上乗せ
※上記いずれかに加え、自動車メーカー別の上乗せ補助額 最大10万円まで
事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



ZEV普及促進事業(燃料電池自動車用外部給電器)

- 対象: 燃料電池自動車(FCV)外部給電器
内容: 対象経費の1/2(上限40万円)
事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



燃料電池バス導入促進事業

- 対象: 燃料電池バス
内容: 助成対象経費の2/3の額から基準額を差し引いた額(上限5,000万円) ※別途規定あり
事業年度: 令和7年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



ZEVトラック早期実装化事業

- 対象: 燃料電池トラック
内容: ① 助成対象トラック車両本体価格に2/3をかけた額
② 助成対象トラックと仕様が同等であるディーゼルトラックの車体価格との差額
③ ①と②を燃料電池トラック本体価格から差し引いた額(上限1,300万円)
事業年度: 令和5年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



カーシェア等ZEV化促進事業(燃料電池自動車)

- 対象: カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の燃料電池自動車(FCV)
内容: 最大200万円
事業年度: 令和12年度まで

モビリティチーム
☎050-3155-5646



02 事業者向け

水素ステーションの整備・運営を支援します

燃料電池自動車用水素供給設備整備事業・燃料電池自動車用水素供給設備需要創出活動費支援事業

- 対象：水素ステーション整備費、運営費
内容：新規整備費、燃料電池バスの受入のための増設・改修費、障壁の設置費、キャノピーの設置費、既存設備等の撤去・移設費、土地の造成費、水素供給設備の設置に伴う損失経費、建築物等の設置に要する経費、設備運営費、土地賃借料、水素販売価格・事務費相当額
事業年度：令和7年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



再生可能エネルギー由来の水素活用設備の導入を支援します

再エネ由来水素の本格活用を見据えた設備等導入促進事業

- 対象：①再生可能エネルギー由来水素活用設備 ②純水素型燃料電池 ③水素燃料ボイラー
内容：設計費、設備費、工事費、諸経費
①対象経費の1/2から国等の補助金を差し引いた額
[上限] 3億7,000万円(5Nm³/時間超)、1億円(5Nm³/時間以下)
②対象経費の2/3から国等の補助金を差し引いた額
[上限] 8,700万円/台(3.5kW超)、1,600万円(3.5kW以下)
③対象経費の2/3から国等の補助金を差し引いた額
[上限] 4,500万円/台(1,000kg/時間超)、3,500万円/台(1,000kg/時間以下)
事業年度：令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5089

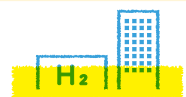


業務・産業用燃料電池の導入を支援します

水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業(業務・産業部門)(令和3年度以降の申請)

- 対象：都内の事業所等に新たに設置する業務・産業用燃料電池
内容：対象経費(設計費、設備費、工事費、諸経費)の2/3以内
[上限] 3億3,300万円/台(5kW超)、1,300万円/台(1.5kW超～5kW以下)
事業年度：令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5089



公表されたグリーン水素製造～利用までのモデルプランを導入する事業者を支援します

グリーン水素製造・利用の実機実装等支援事業

- 対象：公表されたグリーン水素製造～利用までのモデルプランを都内に導入する事業者
内容：①：ワンパッケージ 助成対象経費の10/10(上限あり)
②：ワンパッケージ以外 助成対象経費の10/10(上限あり)
③：①または②を導入し新たに再エネ電力設備を導入の場合：助成対象経費の10/10(上限あり)
事業年度：令和7年度まで

モビリティチーム
事業HPの問合せフォームより受付



バイオ燃料を活用した事業を実施する事業者を支援します

バイオ燃料活用における事業化促進支援事業

- 対象：バイオ燃料を活用した車両・船舶等での商用化・実装化に向けた取組
内容：バイオ燃料：助成対象経費の4/5(上限あり)
混合バイオ燃料：助成対象経費の2/3(上限あり)
事業年度：令和6年度まで

モビリティチーム
事業HPの問合せフォームより受付



各事業の詳細は、HPをご覧ください。
<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy>



お問い合わせは各事業の担当窓口へお電話ください。

一般的なお問い合わせや、どこにかければよいかわからない方の受付窓口も開設しています。

総合相談窓口(家庭向け)

TEL:03-5990-5236

受付時間：平日9:00～17:00

省エネ・再エネ等に係るワンストップ窓口(事業者向け)

TEL:03-5990-5239

受付時間：平日9:00～17:45(12:00～13:00を除く)



クール・ネット東京

東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階 <https://www.tokyo-co2down.jp/>

公益財団法人 東京都環境公社

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2023.6